

ウォーターバトルスポーツ(通称:スプラウォーズ)公式ルール Ver1.1(案)

Official Water Battle Sport Competition Regulations & Rules of Play

SECTION 1: 理念および基本則 (GENERAL PRINCIPLES)

1.1 名称およびキャッチコピー

- 本競技の公式名称は「ウォーターバトルスポーツ(英文名:Water Battle Sport、略称:WBS)」とする。
- 本競技の通称(愛称・ブランド名)は「スプラウォーズ(Splawars)」とする。
- 公式キャッチコピーは「猛暑を、遊びに変える。」とする。

1.2 スポーツ憲章 (Sport Charter)

私たちは、水を通じて人をつなぎ、戦略を通じて仲間を信じ、スポーツを通じて新しい文化を創る。ウォーターバトルスポーツ(スプラウォーズ)は、山梨県峡南地域——日本三大急流・富士川の豊かな水の恵みと、富士パレーの恵まれた地理的風土から生まれた、平和と持続可能な未来を世界へ発信する新しいスポーツである。

1.3 競技理念・基本精神 (Core Values & Global Vision)

- 世界平和と人間交流 (Peace & Human Harmony):
争いや分断が絶えない現代において、決して誰も傷つけず、命を奪わない「水」を解き放つことで、人々に平和の価値を提示する。世代・国籍・言葉の壁を越え、誰もが心から笑顔でたたえ合える平和の架け橋(グローバルコミュニケーション)となることを目指す。
- 気候変動と自然との共生 (Climate Action & Nature Consciousness):
地球温暖化による猛暑を逆転の発想でポジティブなエネルギーに変えるとともに、生命の源である「水」と戯れ、その大切さを肌で実感することで、気候変動対策や環境保全(水資源の保護)を意識するきっかけを創出する。
- 心身の浄化と再生 (Purification & Renewal):
水を掛け合い全身で受け止める行為は、日々のストレス、わだかまり、社会の負の要素といった「悪いものをきれいに洗い流す」儀式的な意味を持つ。誰もが本来の純粋な心を取り戻し、リフレッシュして前を向く場を提供する。
- 生涯スポーツと社会的普及 (Education, Enterprise & Cultural Impact):
子どもたちの健やかな成長や学校教育(中高の部活動化)、企業間・プロチームによるハイレベルな競技文化の醸成まで幅広く網羅し、日本の暑い夏を彩る新たな「風物詩」として確立させ、やがては世界へと広がる国際的スポーツへと発展させる。

SECTION 2: 競技場および施設規格 (FACILITIES AND EQUIPMENT)

2.1 競技フィールド(コート)規格

- コートは全幅 20.0m × 奥行 14.0m の長方形のある程度の平面とし、水濡れ時にも滑りにくい場所(芝生、人工芝、コンクリート等)で水捌けのよい場所を会場とする。
- すべてのラインは幅 5cm とし、明確に識別できる単色で描かれる。
- エリア区分:
 - 中央エリア(中立地帯): 奥行 4.0m(コート中央の両チーム共通エリア)。
 - 攻撃エリア(自陣前線): 両陣地の前線エリア(奥行 6.0m)。
 - 守備エリア(自陣後方): 両陣地の後方エリア(奥行 4.0m)。
 - 攻撃ライン(Attack Line): 各陣地中央から 6.0m(コート中央から 2.0m)の位置に設置する。
 - メインターゲット進入禁止エリア: メインターゲットを中心とする2.5mのゾーン。選手の立ち入り・接触を禁止する。
 - ウォーターボム投擲エリア: 自陣守備エリアと同様。

SECTION 3: 公式器具および用具規格 (OFFICIAL EQUIPMENT SPECIFICATIONS)

3.1 水鉄砲 (ウォーターガン)

1. 本競技で使用する水鉄砲は、WBS公認の「10Lリュック型(バックパック式)加圧ウォーターガン」を標準ギアとする。
2. 規格仕様:
 - タンク形式: 背負い型(バックパック式)
 - タンク最大容量: 10.0 L (10,000ml) 以内
 - 噴射方式: 手動ポンピング加圧・引き出し式
 - 有効飛距離: 約 8~10m
3. 改造・加工の禁止:
 - ノズル口径の変更、給水チューブの拡張、外部加圧機構(電動ポンプ等)の追加などの改造は一切禁止し、発見された場合は即時退場(レッドカード)とする。

3.2 プレイヤーターゲット (Player Target)

1. 選手は専用のターゲット(水に反応して変色する素材)を規定の計 6箇所(胸、左肩、右肩、左足、右足、背中)に正しく装着しなければならない。
2. ターゲットの変色面積が全体の50%以上(例: 50%)に達した場合、審判員は該当ターゲットの「破壊(ヒット)」を認定する。

3.3 メインターゲット (Main Target)

1. 各チーム陣地フィールド外の最奥部に設置する。
2. フィールド内からのみ攻撃可能とする。
3. メインターゲットが破れたり、穴が空いた時点で「破壊」と認定する。

3.4 ウォーターボム (Water Bomb)

1. 重量 ●g以下、保有水量 ●ml以下 の安全基準を満たした公認品のみ使用できる。

SECTION 4: 競技者・チームおよびユニフォーム (ATHLETES & UNIFORMS)

4.1 チーム構成

1. 1チームあたりエントリー登録 5名~(監督1名)。
2. オンコートでプレーする選手は常に 5名 とする。

4.2 ユニフォーム・企業ロゴおよび保護具

1. アイウェア(ゴーグル): 着用は任意(推奨)とし、選手個人の判断で着用・非着用を選択できる。
2. 企業ロゴ規定: 企業ロゴが入ったユニフォーム・ウェアの着用を認める。ただし、プレイヤーターゲットの装着位置自体を覆い隠してはならない。

SECTION 5: 競技方式および勝利条件 (COMPETITION FORMAT & SCORING)

5.1 試合構成

1. 1試合は 3セットマッチ(Best of 3)で行われ、2セット先取したチームの勝利とする。
2. 1セットの制限時間は 3分00秒 とする。
3. セット間インターバル(休憩・作戦タイム)は 3分00秒 とする。

5.2 勝敗決定の優先順位

1. 第1優先: メインターゲット撃破(即時セット終了・勝利)
2. 第2優先: 全ターゲット喪失(相手全員のターゲット全滅で即時勝利)
3. 第3優先: 制限時間終了時の残存ターゲット数比較(残個数が多いチームの勝利)

4. 第4優先:同数(引き分け)時の勝敗決定
(※案:1分間サドンデス / 完全生存者数比較 / シュートアウト)

SECTION 6: プレイルールおよび制限事項 (RULES OF PLAY)

6.1 攻撃ラインおよび人数制限

1. 攻撃ラインより前(前線エリア)へ進行できるのは、1チームにつき同時に最大3名までとする。

6.2 ターゲット全失者(攻撃不能者 / アウト選手)の取り扱い

1. 6個のターゲットをすべて失った選手は「アウト」となり、攻撃ラインより前へ出ることができない。

6.3 ウォーターボムの運用

1. 1セットにつき各チーム 3個 支給。
2. 指定の「ウォーターボム投擲エリア」内から投擲可能(投擲フォーム自由)。
3. メインターゲットへの直接攻撃は厳格に禁止する。

SECTION 7: 反則・罰則および不正行為 (FOULS AND PENALTIES)

7.1 禁止行為(ファウル)

1. 危険な身体接触(タックル、押し倒し、相手の水鉄砲を掴む行為)。
2. 約30cm以内からの近接射撃、および顔面・目を狙った悪質射撃。
3. メインターゲット進入禁止エリアへの侵入、前線4名以上の人数オーバー。
4. 手や服でターゲットを隠す行為(ターゲット隠蔽)。

7.2 罰則基準

- 警告(イエローカード): 軽微な反則や不注意な違反に対して提示される。
- 退場(レッドカード / 即時退場): 意図的な危険行為、暴力・暴言、ギアの不正改造、または同個セット内で警告を2回受けた場合に提示される。該当選手は当該試合から退場となり、補充は認められないため、該当チームは残りの時間を4名でプレーしなければならない。

SECTION 8: 演出・実況および審判 (PRESENTATION & OFFICIALS)

8.1 実況アナウンスおよび音響演出(エンタメ競技化)

1. 公式実況(スプラウオーズMC):
 - 観客・選手の高揚感を高め、状況把握を容易にするため、試合中は場内MCによるリアルタイム実況を行う。
2. 公式音楽(スプラウオーズ公式BGM):
 - ブランドイメージ統一のため、スプラウオーズ公式オリジナル楽曲(BGM)を制作・使用する。
 - 1セット3分間およびカウントダウン音、勝利SE等と連動させる。

8.2 審判構成

- 主審(1名)、副審(2名)、得点・記録係(1名)。

The diagram illustrates the 'Central Area (Neutral Zone)' of a game map, divided into two halves for the Blue and Red teams. The total width is approximately 20m, and the height is approximately 14m. The map is divided into sections with widths of approximately 4m, 6m, 4m, 6m, and 4m.

Blue Team (Left Half):

- Attack Line (Blue):** A dashed blue line labeled '攻撃ライン (青)'.
- Water Bomb Throwing Area (Blue):** A dashed blue box labeled 'ウォーターボム 投擲エリア (青 チーム専用エリア)'.
- Obstacle:** A blue turret-like obstacle labeled '※敵陣の投擲エリアには入れません' (Cannot enter enemy throwing area).
- Range:** A blue dashed circle labeled '180度の範囲からのみ攻撃可能' (Attack possible only from 180-degree range).
- Main Target (Blue):** A blue dashed circle labeled 'メインターゲット(青) 狙える範囲 (180度)' (Main target (blue) Aimable range (180 degrees)).
- Forbidden Area:** A blue dashed circle labeled '進入禁止エリア (半径約2.5m)' (Entry prohibited area (radius approx. 2.5m)).
- Restriction:** A red text label '※エリア内へは立ち入り禁止' (No entry into the area).

Red Team (Right Half):

- Attack Line (Red):** A dashed red line labeled '攻撃ライン (赤)'.
- Water Bomb Throwing Area (Red):** A dashed red box labeled 'ウォーターボム 投擲エリア (赤 チーム専用エリア)'.
- Obstacle:** A red turret-like obstacle labeled '※敵陣の投擲エリアには入れません' (Cannot enter enemy throwing area).
- Range:** A red dashed circle labeled '180度の範囲からのみ攻撃可能' (Attack possible only from 180-degree range).
- Main Target (Red):** A red dashed circle labeled 'メインターゲット(赤) 狙える範囲 (180度)' (Main target (red) Aimable range (180 degrees)).
- Forbidden Area:** A red dashed circle labeled '進入禁止エリア (半径約2.5m)' (Entry prohibited area (radius approx. 2.5m)).
- Restriction:** A red text label '※エリア内へは立ち入り禁止' (No entry into the area).

Central Area (Neutral Zone):

- Label:** '中央エリア (中立地帯)' (Central area (neutral zone)).
- Text:** 'どちらのチームも 移動可能' (Both teams can move).

- 攻撃側（前線最大3名）
- 守備側（後方）
- 相手チーム
- 障害物（バリケード・箱など）
- 障害物（ドラム缶など）
- メインターゲット

※サイズ・配置は一例です。実際の会場や運営状況に応じて調整してください。

自陣の障害物を配置を決めることができる(ゆくゆく)
開始したさいにフィールドが見れる